

事務事業名		郡市町対抗駅伝競走大会参加事業				評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり				担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課
	政策	3 スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり				担当係	市民体育係	担当課長名	関口 吉丸	
	施策	1 生涯スポーツ・競技スポーツの振興とスポーツ環境の整備				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 競技スポーツの推進				実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名		市単独事業・国県補助事業		
						(支出予算なし)		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S36年度～	年度		根拠法令 条例等		任意的事業・義務的事業		
								任意的事業		
								実施方法		
								事業分類		
								リーディングプロジェクト		
								市長マニフェスト		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
【主催】栃木県陸上競技会、下野新聞社、参加郡市町体育協会等		会議等:代表者会議、選手・役員選考会開催(11月)、監督会議出席、結団式開催(1月) 開催日:H27.1.25実施 成績:佐野Aチーム 総合5位(往路優勝、復路13位)、佐野Bチーム 総合10位(往路13位、復路9位)						
【コース】県庁⇄栃木市総合運動公園、全10区間、60.02km								
【概要】郡市町対抗で開催される駅伝大会に佐野市選抜選手を派遣する。体育協会との共同企画であり、事業費は、体育協会から支出(平成20年度以降、事業費支出はなく、市は人件費のみ。)								
		活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		参加チーム数	チーム	28	28	28	28	28
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)								
佐野市選抜チーム		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		チーム数	チーム	2	2	2	2	2
目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)								
①陸上競技の普及と競技力の向上 ②健康・体力の保持増進の啓発を図る。		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		Aチーム順位	位	5	5	4	3	2
		Bチーム順位	位	8	10	9	8	7
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)								
資質向上を望む選手の技術、体力などの能力が向上している。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		県大会で入賞した個人及び団体の数	組	-	240	250	260	270

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円						
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
	人件費	人	5	5	5	5	5	
のべ業務時間	時間	110	110	110	110	110		
人件費計(B)	千円	428	434	434	434	434		
トータルコスト(A)+(B)	千円	428	434	434	434	434		

事務事業名	郡市町対抗駅伝競走大会参加事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	担当係	市民体育係
-------	-----------------	-----	---------	-----	-----------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	栃木県の陸上競技のさらなる躍進と長距離の振興を目的にして開始された。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	交通事情の変化、大会開催時期の天候を考慮し、第46回大会から県庁～栃木市総合運動公園陸上競技場にコースが変更になった。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	県南五市駅伝競走大会と開催時期が近く、またこの時期は高校生の大会など他にも大会が重なるので、選手・指導者の負担が増えている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	県主催の大会に参加し、他市町と競うことで、スポーツの振興、競技力の向上につながる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	市の選抜チームの派遣事業であり妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	市の選抜チームの派遣事業であり妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	各方面の支援を十分に受けており、成果の向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はあるが、統合・連携できない	理由・改善案	類似事務事業名 県主催の大会であるので統合・連携できない。
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	大会経費すべて体育協会から支出している。市負担はないので、削減の余地もない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	市の代表として参加するので、受益者負担は妥当ではない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 県主催の大会であり、また、本市のスポーツ振興「市民1スポーツの推進」を図るためにも事業の終了はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			